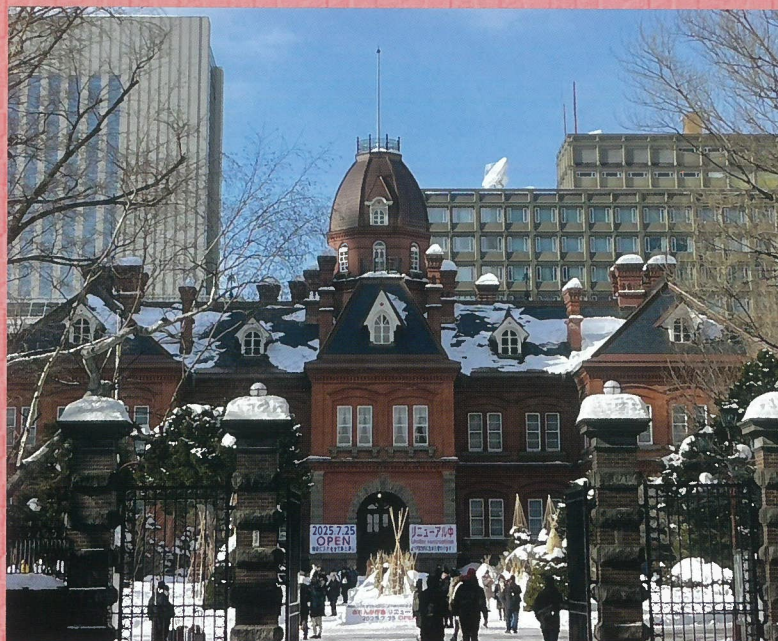




観光施設

2026 黎明

No.354

日本の観光交流空間を創造する

年頭所感

観光庁長官 村田 茂樹

国際観光施設協会

会長 浅野 一行



JAPAN TOURISM FACILITIES ASSOCIATION
公益社団法人 国際観光施設協会

能登ヒバで暮らしを彩る

アテノオト
ATENOTE 縫える木とともに製材端材や枝葉を用いたエッセンシャルオイル

公益社団法人 石川県木材産業振興協会・能登森林組合 古谷 隆明

■はじめに

豊かな自然に育まれた石川県・能登半島。その地で育つ「能登ヒバ」は、抗菌性や防虫性に優れた樹木として知られ、古くから建材や生活用品に重宝されてきました。清々しい香りと美しい木目、そしてぬくもりある手触り。またここ近年では高い音響価値をもつことがわかってきました。今回は、そんな能登ヒバの魅力を活かしてつくられたサポーター登録企業の製品をご紹介します。日々の暮らしに自然の恵みを取り入れてみませんか？

■製品紹介①

「エッセンシャルウォーター ATTE」



アロマウォーター

～ aroma water ～

原材料：ヒバウォーター

内容量：200mL

価格：1,540 円（税込み）

Made in Japan

<https://atte.jp/>

能登ヒバのエッセンシャルウォーター ATTEについて

能登ヒバ活性化プロジェクト実行委員会が展開するエッセンシャルウォーター ATTE は、樹種の特性を活かした製品です。以下にその特徴と効能を紹介します。

1. 天然抗菌・防臭効果

能登ヒバに含まれるヒノキチオールには、強い抗菌作用があります。雑菌の繁殖を抑えるため、部屋の空間除菌や布製品の消臭にも適しています。

2. リラックス効果のある香り

清々しい木の香りが特徴で、森林浴をしているような感覚に。精神を落ち着け、リラックスや安眠をサポートします。

3. 化学成分不使用・100% 天然素材

農薬や化学香料を一切使わず、能登ヒバを水蒸気蒸留することで抽出。肌やペットにも安心して使えるナチュラル製品です。

4. 多用途で使いやすい

空間のリフレッシュ（ルームス

プレー）、枕・布団・カーテンの消臭、マスキングプレーや加湿器への添加、スキンケアのトナー代わり（敏感肌にもやさしい）など様々なシーンでお使い頂けます。

■製品紹介②

「縫える木」

「縫える木」とは

株式会社谷口が開発・製造している「縫える木」は独自の木工素材です。これは、木材でありながら針で縫うことができるという、非常にユニークで革新的な特徴を持っています。「縫える木」は、特殊な圧縮加工技術によって、天然木である能登ヒバを柔らかく、針や糸で縫えるほどのしなやかさと強度を兼ね備えた素材にしたものです。これは、木を布のように扱えるという全く新しい発想から生まれた製品で、インテリア、アート、ファッション、文具など様々な分野で注目されています。また、この技術は伝統と革新が融合した新しい木材活用カタチです。能登ヒバという地域資源を、現代の



ライフスタイルに調和するデザインに昇華させることで、私たちの暮らしに自然のぬくもりとクリエイティビティをもたらしてくれます。

製品例

名刺入れ・カードケース

革製のような質感と天然木のぬくもりを併せ持つ逸品。

インテリア小物

木の風合いを活かしたランプシェードやウォールアート。

アクセサリ

木製ながら軽くて柔らかく、肌に優しい素材として人気。

ワークショップ用素材

手芸感覚で使えるため、教育・クラフト体験にも最適。

■製品紹介③

「ATENOTE- 能登ヒバ楽器プロジェクト」

能登ヒバの持つ音響価値に注目した楽器づくり事業が注目されています。「ATENOTE」^{アテノオト}と名付けられたこの事業は、様々な楽器メーカー様とのタイアップで楽器を製作することで、人と自然を繋ぐことを目指す地域材活性化プロジェクトです。プロジェクトの本質は、自らがブランドとして楽器を販売することではなく、楽器メーカー様へ材料として能登ヒバを活用することを提案し、価値を共有することにあります。事業の目的は1. 音が響きやすいとされる能登ヒバの性質を検証し、抗菌・アロマ効果とは異なる新たな利用価値を創造する。2. 地域材利用の必要性を浸透させ、環境問題への取り組みと林業や木材業界の活性化へ繋げる。3. 楽器に多く使用される天然高



級銘木に変わる持続可能な地域材を楽器材として活用することです。これまでに 30 以上の楽器が製造され展開されています。

製品例

エレキギター、ドラムセット
ハープ、和太鼓、グランドピアノ
作られた楽器のうち、グランドピアノはフルタニランバーと河合楽器の共同製造により完成し、2025 年 3 月に石川県庁の展望室ヘストリートピアノとして寄贈されました。



■まとめ

能登ヒバは、その美しい木目と心安らぐ香り、そして優れた耐久性・

抗菌性を兼ね備えた、日本が誇る天然素材です。今回ご紹介した製品は、暮らしに自然の温もりと清々しさをもたらしてくれるものばかり。日常の中で「木」とともにある心地よさを、ぜひ体感してみてください。今後も能登ヒバの魅力が詰まった商品はたくさんリリースされていきます。詳しくは 能登ヒバポータルサイト「ATE-NET」で紹介されていきます。また能登ヒバを応援して頂けるサポーターを随時募集しております。

能登ヒバポータルサイト
「ATE-NET」

<https://ate-net.jp/>

建具専門メーカーによる「能登ヒバ製 建具・ドア」の可能性

ホテル都市分科会 横山 飛雄馬（阿部興業株）

初めに

私共、阿部興業株式会社は、1945年に群馬県高崎市で木製建具問屋として設立。

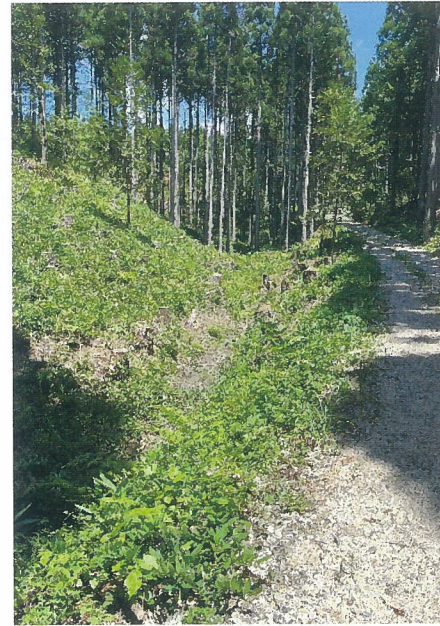
以降、建具問屋としての姿を維持しつつ、時代の変化に合わせ、枠付きユニットドアの開発、木製防火ドア・防音ドア等、機能ドアの開発を手掛け、取扱品目を徐々に拡大してまいりました。

伴い、販売先も建具店様から、工務店、建設会社、ハウスメーカー、ゼネコン等へ販路を拡大し、建具・ドアの販売のみならず、建具工事を請け負うケースも増加し、問屋→メーカーへと発展を遂げてまいりました。

能登ヒバとの出会い

2025年2月、国際ホテル・レストラン・ショー（以下、ホテルショー）における国際観光施設協会ブースにて、（公社）石川県木材産業振興協会様、能登森林組合様の展示ブースに立ち寄り、能登ヒバ材そのものの説明及び様々な展示品（楽器・風呂桶・タンブラー・芳香剤・他）の紹介を頂き、能登ヒバの存在を初めて知ることになりました。

私自身、阿部興業に入社後、営業職として20年、現職（商品開発・企画）にて12年目を迎えますが、ヒバ材というと米ヒバか青森ヒバの2種類しか存在を知らず、興味深く説明を聞かせて頂きました。



林業遺産モデル林
（左：百年木施業、群状伐採＆植栽）

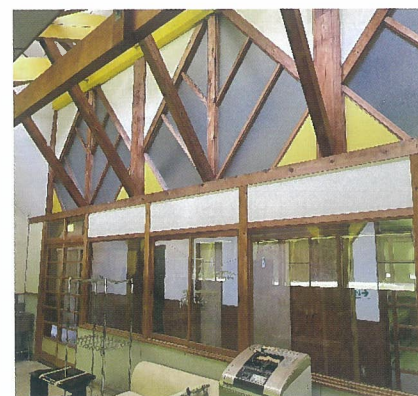
奥能登の林業・木材産業・漆器産業視察&交流会参加

ホテルショー終了後、能登復興支援の一助となるよう社内検討の上、能登ヒバサポーターヘエントリーさせて頂きました。その後、7月に開催された奥能登の視察&交流会へ参加。目的として、ホテルショー時に能登ヒバの苗木をもって説明をうけた「捻れながら上へ延びていく木」という点で、建具材としては不向きなのでは？

また、希少価値の高い材料とのことから、流通量の確保が難しいのでは？との疑問があり、調査の意味合いも兼ねて参加させて頂きました。

当日は、林業遺産モデル林へ足を踏み入れ、製材所、木工所、漆器産業を見学。

途中、内外装に能登ヒバをふんだんに使用した建物「ハウスあすなろ」を訪れた際、柱、床、腰壁、浴槽、もちろん建具まで能登ヒバを使用しており、柃目の積んだ綺麗な木目は高級材として名高い青森ヒバとそん色がなく、製材過程も拝見できたおかげで、建具材としての使用に関する疑問は解消されました。



ハウスあすなろ（内観）

建具メーカーとして、能登ヒバの可能性を模索

視察&見学会終了後、「能登ヒバを活かした能登の創造的復興：リーディング・プロジェクト」への参加要請を受け、建具メーカーとして何が出来るかを日々考えることに。

建具材というと、1本の丸太から、刺身でいうところの“大トロ”部分を切り出すイメージで、その他の部位を建築材として使用することが一般的です。

能登ヒバの希少性を前面に押し出し、高級材としてブランド化を図っていくべきか？

反対に、流通量の少なさを少しでも補う為、本来は建具材としては使用しない部位にまで着目し、それらを活かす方法は無いか？の検討を重ね、2つの提案をさせて頂くことに。

提案①

無垢集成材ドア「森のかおり（国産杉・ヒノキ）」に能登ヒバを投入
→建具材＝長手方向にジョイントの無い、幅ハギの積層材を使用
→ドア枠材＝長手方向へのジョイント有りのブロック集成材を使用
→木目・色味＝赤みだけではなく、白太混じりの材料も使用可

提案②

オーダー建具へ能登ヒバ採用

→当社が得意とするホテル・旅館の建具工事への啓もう活動推進
→意匠決定権をお持ちの設計事務所様、デザイナー様へ能登ヒバの魅力を発信
→新規建築計画案件へ、能登ヒバの材料指定を頂くべく営業展開

今後の展開

提案①は、パンフレット、ミニチュアを製作し、営業展開を考えております。端材の利用先として、「森のかおりシリーズ」が、受け皿となりますことができればと思います。

提案②は、9月より弊社ショールーム（東京都新宿）への常設展

示を開始。2026年2月のホテルショーへの出展も決定し、設計事務所様への川上営業にも着手しております。

建具専門メーカーとして、能登ヒバのブランド化の一助を担い、能登ヒバの認知度アップ、能登地域の木材産業へ少しでも貢献できればと考えております。

◆提案①…カタログ抜粋

■ 杉タイプ

■ 檜タイプ



※横タイプのパネル部分は目地付です。

■ 杉タイプ用枠

■ 檜タイプ用枠



■ 4mm

ミストラル調ガラス

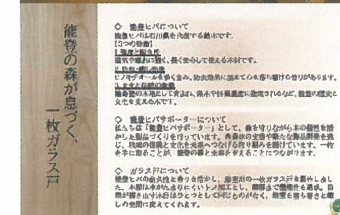


◆提案②…パンフレット&施工例

HB E

【オーダー建具への採用】

◆弊社が得意とするホテル・旅館の建具工事・・・意匠決定権をお持ちの設計事務所様、デザイナー様への働きかけにより、材料指定（メーカー指定）を頂くべく営業展開を実施



◆能登ヒバのブランド化に貢献していく考えです

